

カタログをご覧になる前に

このたびは本カタログをお求め頂き、誠にありがとうございます。本文をご覧になる前に次の用語説明事項およびお取り扱い上の注意事項をご覧いただきますようお願い申し上げます。

用語の説明

- ライトスイッチ…………… 通常は「照光式押ボタンスイッチ」と呼んでいますが、当社ではこれを改め「ライトスイッチ」と呼んでおります。その構造は「スイッチ機構と表示灯を組み合わせて一体化した押ボタンスイッチ」をいいます。スイッチに表示灯が組み込まれているため、スイッチの動作と回路の確認がひと目でわかります。またスイッチと表示灯が一体になっているため取付けの手間が一つ省ける上にパネル占有面積を小さくする事ができ、デザイン的にも向上します。
- モーメンタリー…………… 俗に「ノンロック」「プッシュオンプッシュオン (Push on Push on) 」とも呼び、ボタンをスイッチの軸方向に手で押し下げることによってスイッチの接点部が開閉し、ボタンを押し下げていた力を取り去ると直ちに元の自由位置に復帰するものです。
- オルタネイト…………… 俗に「ロック」「プッシュオンプッシュオフ (Push on Push off) 」とも呼び、ボタンをスイッチの軸方向に手で押し下げるとスイッチの接点部が動作し、ボタンから力を取り去っても接点部は自動復帰せず、そのまま動作状態を持続し、再度ボタンを押すと接点部が元の自由位置に復帰するものです。この場合、ボタンは接点部の開閉状態に関係なく自由位置の高さに復帰するもの（弊社製品ではWH形のみ）と、自由位置よりも低い押し込まれた高さを保持するものとの2種類があります。
- インジケータ…………… スイッチ部がなく、LED照光による表示灯のことです。
- 単極単投（常時開路）…………… COM、NO端子を各々1つ持ったスイッチ（2本端子）です。
- 単極単投（常時閉路）…………… COM、NC端子を各々1つ持ったスイッチ（2本端子）です。
- 単極双投…………… COM、NC、NO端子を各々1つ持ったスイッチ（3本端子）です。
- 双極双投…………… COM、NC、NO端子を各々2つ持ったスイッチ（6本端子）です。
- 1号合金クロスバー接点…………… プラチナ6%、金69%、銀25%の合金（JIS規格による）の台形棒状接点を十字形に接触させた方式で微少負荷を入切するのに最適な接点です。
- マイクロスイッチ機構…………… 微少接点間隔とスナップアクション機構をもち、規定された動きと規定された力で開閉動作する接点機構です。
- セルフクリーニング…………… 接点どうしがこすり合い、こすり合う接点部分の汚れ等を自動的に取り除く構造をいいます。
- リードスイッチ…………… 磁性体で作られた金属片を接点とし、ガラス管の中に不活性ガスとともに封入したもので磁力により開閉するものです。（TH形）
- 全面照光…………… ボタン全面が照光することをいいます。
- 分割照光…………… ボタン全面が2、3、4分割になって照光することをいいます。
- 2色発光…………… ボタン全面が2色を交互に照光、同時点灯も加え、3色発光も可能なタイプも用意しております。
- マルチ照光…………… ボタン全面が3原色である赤・緑・黄（RGB）に照光しさらに同時点灯により白色を含む256色の発光が可能です。（KA形）
- 部分照光…………… ボタン内の矩形部分のみが照光するものをいいます。
- スタンバイ照光…………… ボタン全面とボタン内の矩形LEDの両方が照光するタイプで、矩形LEDの点灯がパイロットランプ的な役割を果たします。（EH形）
- SMT端子…………… サーフェスマウント対応の端子です。実装機、リフロー炉によるハンダ付けが可能です。自動機の使用によりハンダ付け作業工数を大幅に削減できます。（KA形、K2形、K9形）

用語の説明

- パルス点灯…………… 時間的に点滅を繰り返す点灯方法。点滅間隔が短かければ連続しているかのように見えます。
- スタティック点灯…………… 直流点灯のことをいいます。
- フランジ…………… スイッチケースのつばの部分です。
- ドレスガード…………… ボタン部をガードする飾りです。
- スナップイン…………… スイッチと一体または固定されたバネの弾性により、パネルの穴に挿入するだけで固定され、後作業をする必要がありません。
- スナップバネ…………… スナップインタイプのパネルに取り付けるためのステンレスバネです。
(縦、横取付)
- 保護構造…………… IEC (International Electrotechnical Commission : 国際電気標準会議) 規格の IEC60529に準拠しており、その内容は次のようになっています。
(KH形、ML形、MLC形、HD形は保護構造IP-65対応品です)

IP-65

水の侵入に対する保護等級

人体および個体異物に対する
保護等級

保護特性記号

International Protectionの略

等級	保 護 の 程 度	
0	特に保護なし	水の浸入に対して特に保護されていない
1	水の滴下に対する保護	鉛直から落ちてくる滴下する水によって有害な影響を受けない
2	水の滴下に対する保護	鉛直から15°以内からの滴下する水によって有害な影響を受けない
3	散水に対する保護	鉛直から60°以内からの散水によって有害な影響を受けない
4	水の飛沫に対する保護	いかなる方向からの水の飛沫によっても有害な影響を受けない
5	噴流水に対する保護	いかなる方向からの水の直接噴流によっても有害な影響を受けない
6	暴噴流に対する保護	いかなる方向から水の強い直接噴流によっても有害な影響を受けない
7	水中への浸漬に対する保護	規定の圧力、時間で水中に没しても水が浸入しない
8	水没に対する保護	常時水中に没しても使用できる

等級	保 護 の 程 度	
0	保護なし	
1	φ50mm以上の個形物体（手など）が内部に侵入しない	
2	φ12.5mm以上の個形物体（指など）が内部に侵入しない	
3	φ2.5mm以上のワイヤーや固形物が内部に侵入しない	
4	φ1mm以上のワイヤーや固形物が内部に侵入しない	
5	機器の正常な動作に支障をきたしたり、安全を損なう程の量の粉塵が内部に侵入しない（防塵形）	
6	粉塵が内部に侵入しない（耐塵形）	